

第 6 回

和漢医薬学会若手研究者フォーラム

プログラム

会期：2025 年 8 月 22 日（金）

会場：広島大学 および オンライン (Zoom)

主催：和漢医薬学会（和漢医薬学会次世代を担う若手研究者の会）

○概要

和漢医薬学会次世代を担う若手研究者の会は、和漢医薬研究の中心的な担い手である若手研究者がお互いに情報交換し合い、研究レベルを高める場として発足しました。これまでも本会では、学術大会の中で分野の垣根を超えた交流を目的としたシンポジウムを企画してきましたが、限られた時間の中では十分な議論ができていたとは言い難い状況でした。そこで、若手研究者がより活発な議論を行う場として、2020 年度より「和漢医薬学会若手研究者フォーラム」を企画し、第 1 回フォーラムでは約 50 名の参加を皮切りに、以降は各回 100 名程度の若手研究者が参加し、活発な議論が交わされてきました。本フォーラムの設置理念に基づき、本年度も「第 6 回 和漢医薬学会若手研究者フォーラム」を実施いたします。なお、フォーラムは現地開催（広島大学）に加え、オンラインによる参加を加えたハイブリッド形式での開催を予定しております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

○会場案内

広島大学 霞キャンパス 医学部 凌雲棟 4F R403 講義室
〒734-8553 広島県広島市南区霞 1 丁目 2-3

<アクセス>

バスでお越しの方

- 広島駅南口（広電バス）より「大学病院行き」バスに乗車
- 所要時間：約 20 分
- 「大学病院前」停留所下車すぐ

タクシーでお越しの方

- 広島駅から約 15～20 分（片道 約 1,500～2,000 円）

徒歩でのアクセス

- JR「広島駅」からは距離があるため、公共交通機関のご利用を推奨します。

○参加者の皆様へ

1. 参加費は無料です。
2. 会場および Zoom サイトは 13 時 30 分よりオープンします。
参加登録時に送付されたメール記載のリンクよりご入室ください。
3. 以下の行為は禁止されています：
 - 演題の撮影・録音
 - ミラー配信（他者への転送・画面共有など）
4. 参加に年齢制限はありませんが、質疑応答は若手研究者を優先といたします。ご協力をお願いいたします。
5. 服装に特に規定はありません。どうぞお気軽にご参加ください。

※ 参加中の注意事項 (Zoom)

- 表示名は「氏名 + 所属」に変更してください。
例：中嶋聡一 @ NPR 医薬資源研究所
- マイクは常にオフでご参加ください。
- 質疑応答以外では、チャット機能を使用しないでください。
- オンラインから質問される場合：
チャット機能を使って「氏名・所属・簡単な質問内容（例：実験の方法について）」を**全員宛**に送信してください。
質疑時間になりましたら座長が指名しますので、その際にマイクのミュートを解除して発言してください。
- Zoom のバージョンにご注意ください。
 - ・必ず事前に最新バージョンにアップデートをお願いします。
 - ・ブラウザ版では一部機能が使えない可能性があるため、**インストール版の使用を推奨**します。

○発表者の先生へ

1. **発表時間：**
プレゼンテーション **5-7 分** + 質疑応答 **8-10 分**（合計持ち時間 **15 分**でお願いします）
2. **発表方法：**
PowerPoint を使用して発表してください。オンライン発表の場合は、Zoom 画面下の「共有」ボタンをクリックし、発表ファイルを選択後、スライドショーを開始してください。発表終了後は、画面上部に表示される「共有の停止」をクリックしてください。
3. **スライドの画面サイズ：**
4:3 または 16:9 のいずれかで作成してください。
4. **演者の交代等がある場合：**
早急に事務局（070-4833-3591／担当：吉野）までご連絡ください。
5. **進行は座長の指示に従ってください。**
6. **COI（利益相反）の申告：**
筆頭演者は、和漢医薬学会の「医薬学研究の利益相反に関する指針」
（<https://www.wakan-iyaku.gr.jp/riekisohan/>）に基づき、**利益相反の有無にかかわらず申告が必要です。**
形式は自由ですが、**スライド 2 枚目（タイトルの次）で COI 情報を開示**してください。また、**すべてのスライドに「録画・転載・転用禁止」の文言を記載**してください。

○参加者の皆様へ

ご参加いただいた皆様には、以下の URL もしくは QR コードからアンケートにご協力いただければ幸いです。

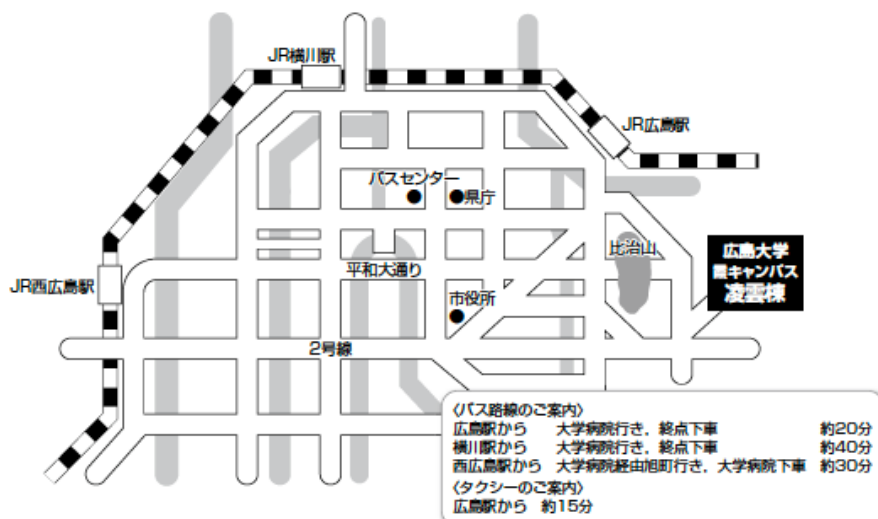
<https://forms.gle/TKR86ewVM52AvZim6>



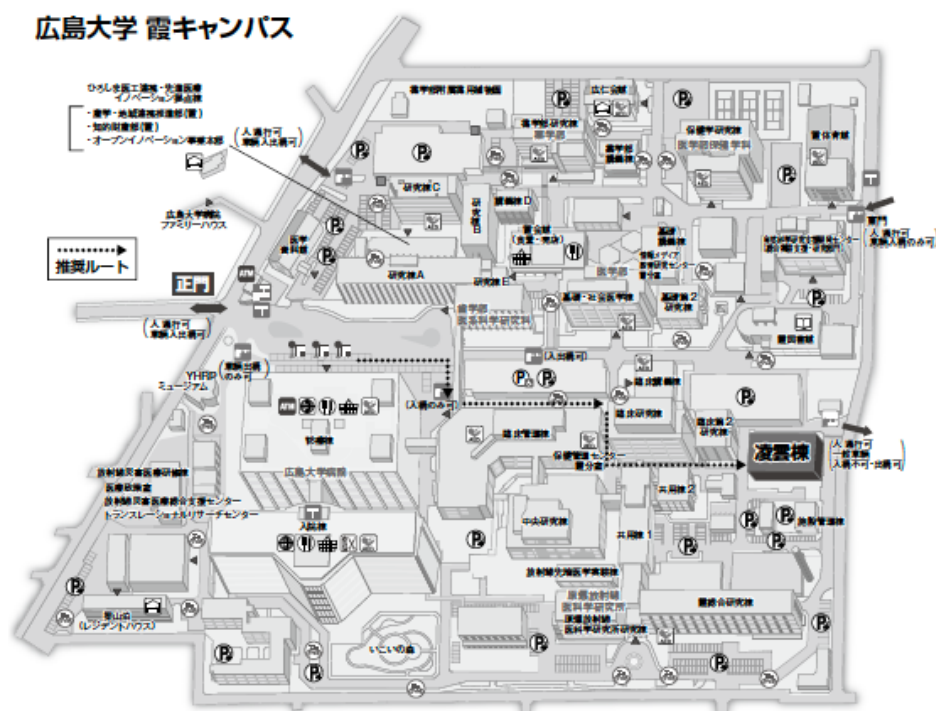
広島大学霞キャンパス

(和漢医薬学会要旨集より抜粋)

交通・キャンパスのご案内



広島大学 霞キャンパス



○プログラム

全体進行：村上 一仁（東京理科大学）

14:00-

開会の辞

中嶋 聡一（NPR 医薬資源研究所）

中島 正光（広島国際大学）

14:05-15:00

プレナリーレクチャー

座長：吉野 鉄大（慶應義塾大学）

演題：TRP チャネルに焦点をあてた温度生物学研究の 30 年

富永 真琴

名古屋市立大学 なごや先端研究開発センター 特任教授

15:00-15:10

（小休憩）

15:10-15:15

授賞式

プレゼンター：中嶋 聡一（NPR 医薬資源研究所）

振興賞：今 理紗子（星薬科大学）

振興賞：吉野 鉄大（慶應義塾大学 医学部 漢方医学センター）

15:15-16:30

自論異論・若手討論会（一般演題） セッション A

座長：楊 熙蒙（富山大学）

神垣 真由美（広島国際大学）

A-1

演題：ヒト末梢組織由来細胞を利用した BDNF 産生促進物質スクリーニング系の開発ならびに和漢薬への適用

発表者：中島 健輔（長崎国際大学 薬学部薬学科 薬学臨床実務分野 医療薬学研究室）

A-2

演題：キク科モッコウおよびアーティチョーク含有成分の膠芽腫細胞に対する増殖抑制作用評価と構造活性相関に関する研究

発表者：荒木 康佑（京都薬科大学 生薬学分野）

A-3

演題：漢方薬による薬物相互作用を評価するためのトランスポーター研究

発表者：関谷 知樹（和歌山県立医科大学 薬学部 医療薬剤学研究室）

A-4

演題：沈香の成分研究を中心とした研究展開

発表者：高松 さくら（愛媛大学大学院 農学研究科 応用生命化学コース 生物有機化学研究室）

A-5

演題：漢方薬は土壌微生物叢を介して薬用植物の発芽や生長に影響を及ぼすか？

発表者：宮原 誉弥（昭和医科大学大学院 薬学研究科 天然医薬治療学分野）

16:30-16:40

(小休憩)

16:40-17:40

自論異論・若手討論会（一般演題） セッション B 座長： 村上 一仁（東京理科大学）
関谷 知樹（和歌山県立医科大学）

B-1

演題：地膚子に含有されるトリテルペンサポニン momordin Ic の脂質吸収抑制作用

発表者：高田 隆矢（近畿大学 薬学総合研究所 食品薬学研究室）

B-2

演題：大和牡丹の栽培復興に向けた品質評価

発表者：西本 龍平（奈良県薬事研究センター）

B-3

演題：人參養栄湯および加味帰脾湯による Keap1-Nrf2 経路活性化とミトコンドリア機能保護の可能性

発表者：永松 拓海（福岡大学大学院）

B-4

演題：分光測色計を用いたヘンナ 2 系統の染色力に基づく比較

発表者：濱 芽吹（金沢大学 医薬保健学域 薬学類 生薬学研究室）

17:40-

閉会の辞

安藤 広和（金沢大学）

和漢医薬学会 次世代を担う若手研究者の会について

Slack 上で情報発信・交換を行っています。

Slack に登録すれば、自動的に「若手の会」会員となります。

- ・ 入会費・年会費: 無料
- ・ 参加資格: 自分が「若手」だと思う方で、和漢薬およびその周辺領域の研究に従事する方、または研究者を目指す学生など、広く歓迎します。

👉 Slack 登録はこちらから:

https://join.slack.com/t/w1633076181-em5637150/shared_invite/zt-wis2tbme-XET_Aq6GMwbx3q0Gsb1u1Q



本会の活動内容はこちら



第6回 若手研究者フォーラム 組織委員会

オーガナイザー

- 安藤 広和(金沢大学 医薬保健研究域 薬学系)
- 楊 熙蒙(富山大学 和漢医薬学総合研究所)
- 吉野 鉄大(慶應義塾大学 医学部 漢方医学センター)
- 神垣 真由美(広島国際大学)
- 村上 一仁(東京理科大学 薬学部)

運営事務局

慶應義塾大学 医学部 漢方医学センター

主催

一般社団法人 和漢医薬学会 (次世代を担う若手研究者の会)

賛助会員(50音順)

- 株式会社太田胃散
- 株式会社 Felicidad
- 救心製薬株式会社
- 小太郎漢方製薬株式会社
- ナチュラルプロダクトリサーチ合同会社